

授業科目名	学習指導と学校図書館(2100503)		
時間割名	学習指導と学校図書館(22117)		
時間割担当	伊崎一夫		
実施期	前期	単位数	2 選択
曜日・時限	火・2		

授業の目標・概要

学校図書館は、「教育課程の展開に寄与する」(学校図書館法第2条)のためのものであるから、児童生徒が図書館を学習に利用できる能力(学びの技能)を育成するための指導の基本とその実際や教員に対する支援と働きかけについて理解を図ることを目的とする。特に、教育課程の展開および学校図書館との関連、主体的学習とメディア活用能力の育成とその計画、方法について詳しく述べる。また、教員に対する支援と働きかけについて考察する。

学習の到達目標

学習指導における学校図書館メディアの活用についての理解を図る。

授業方法・形式

- 1.それぞれの学習テーマに対して、テキストや補助資料を活用しながら授業を進めていく。
- 2.必要に応じて、よりよい指導法などに関するディスカッションを行う。

授業計画

- 第1回 教育課程と学校図書館 教育課程の展開に寄与する学校図書館のあり方を考える。
- 第2回 発達段階に応じた学校図書館メディアの選択 図書資料の選択と活用について学ぶ。
- 第3回 発達段階に応じた学校図書館メディアの選択 図書以外のメディアの選択と活用について学ぶ。
- 第4回 発達段階に応じた学校図書館メディアの選択 図書以外のメディアの選択と活用について学ぶ。
- 第5回 児童生徒の学校図書館メディア活用能力の育成 情報活用能力とは何か、その育成方法について学ぶ。
- 第6回 児童生徒の学校図書館メディア活用能力の育成 メディア活用能力とは何か、その育成方法について学ぶ。
- 第7回 学習過程における学校図書館メディアの活用の実際
小学校における実践事例をもとに、具体的実践のあり方について学ぶ。
- 第8回 学習過程における学校図書館メディアの活用の実際
中学校における実践事例をもとに、具体的実践のあり方について学ぶ。
- 第9回 学習過程における学校図書館メディアの活用の実際
高等学校における実践事例をもとに、具体的実践のあり方について学ぶ。
- 第10回 学習指導における学校図書館の利用 学校図書館の利用指導計画の立案について学ぶ。
- 第11回 学習指導における学校図書館の利用 学校図書館メディアを使った検索の方法について学ぶ。
- 第12回 学習指導における学校図書館の利用 学校図書館メディアの活用の指導について学ぶ。
- 第13回 情報サービス(リファレンスサービス)学習に役立つリファレンスの事例を学び、活用の技能を磨く。
- 第14回 教師絵の支援と働きかけ ティームティーチングや同僚教師への情報提供について学ぶ。
- 第15回 授業の総括として、これまで身につけたことについてまとめる。

成績評価の基準

毎回の授業中に行う小レポートと毎回の課題レポートを中心に評価し、授業に対する理解度をチェックしていく。(30%)さらに、学習指導案、図書館利用計画の作成の緻密さなどを評価する。(30%)さらに学期末テストにおいて総合的な理解を確認する。(40%)

準備学習・復習及び授

- 1.配布資料等を読み、疑問については熟読したり調べたりして解決する。
- 2.学習指導案や、図書館活用計画などのモデルを関連図書などから取り出しておく。
- 3.学校図書館に実際に足を運び、それぞれの工夫や特徴についてまとめる。

履修上のアドバイス及

公共図書館、大学やボランティア先の学校図書館の見学や観察によって、学校図書館の役割や工夫について考察を深めることができます。総合的な学習を含むさまざまな授業で実際に学校図書館が活用された事例を収集しておくことも有効です。

教材・教科書

必要に応じて資料等を配布する。

参考書

鎌田和宏『入門 情報リテラシーを育てる授業づくり：教室・学校図書館・ネット空間を結んで』少年写真新聞 2016.8